

氏名 (法人にあっては名称)	株式会社FPS
住所	東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー16階

自社等発電所(*1)の有無	無		
電気事業の概要	電力の売買業務及び売買の仲介業務、発電及び電力の供給業務、蒸気、温水、その他熱エネルギーの供給業務並びに送配電業務等		
電気の供給における温室効果ガスの排出状況	年度	基礎二酸化炭素排出量	把握率
	前年度実績(2022年度)	3.484 (千t-CO ₂)	100.00 (%)
電気の供給における温室効果ガスの排出量の抑制に関する措置の実施状況	年度	基礎排出係数(*2)	調整後排出係数(*3)
	前年度目標(2022年度)	0.401 (kg-CO ₂ /kWh)	0.428 (kg-CO ₂ /kWh)
	前年度実績(2022年度)	0.391 (kg-CO ₂ /kWh)	0.431 (kg-CO ₂ /kWh)
	(措置の実施状況)		
今後、徐々にGLP グループ内の再生可能エネルギーの電力調達量、非化石証書調達量の増加を図っていく。			

*1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。
 *2 基礎排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量(基礎二酸化炭素排出量)を市内への電気の供給量(電気供給量)で除したものをいう。
 *3 調整後排出係数とは、基礎二酸化炭素排出量に固定価格買取調整二酸化炭素排出量を足したのから、電気事業者が排出量調整無効化した国内及び海外認証排出削減量等を控除したものを、電気供給量で除したものをいう。

電気の供給における再生可能エネルギーの利用の拡大に関する措置の実施状況	自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	再生可能エネルギー発電量(*4)	再生可能エネルギー導入率(*5)
	前年度目標 (2022年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	前年度実績 (2022年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	(措置の実施状況)		
調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況	自社における再生可能エネルギーを発電していく計画はないものの、兄弟会社(日本GLP)の保有する太陽光を調達しての小売り供給や、非化石証書による実質的に環境負荷の少ない電源調達を積極的に推進しております。		
	年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
	前年度目標 (2022年度)	395 (千kWh)	1.55 (%)
	前年度実績 (2022年度)	90 (千kWh)	1.01 (%)
	(措置の実施状況)		
GLPグループが保有する再生可能エネルギーの調達量、非化石証書量の増加の取り組みを強化していく。			
電気の供給における未利用エネルギー(*8)による発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況	未利用エネルギー発電所との契約はありません。		
火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況	火力電所との直接契約はないものの、契約がある場合には、運転台数の制御、時間管理、運転調整、気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率の継続的な向上、維持に努めます。		
本市の区域内に存する電気の需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況	グループ会社(日本GLP)が所有する太陽光発電所からの調達、および、非化石証書を調達し、環境負荷の低減に努めてまいります。		
その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況	グループ会社(日本GLP)が所有する太陽光発電所からの調達、および、非化石証書を調達し、環境負荷の低減に努めてまいります。		

*4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー(太陽光、風力その他非化石エネルギーのうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの)による発電量のうち市内分をいう。
 *5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除したものをいう。
 *6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量、他の一般電気事業者等の発電所における再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量及び購入した環境価値の量を合算したもののうち市内分をいう。
 *7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除したものをいう。
 *8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物(バイオマスを除く)の燃焼熱、超高圧地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。